



**日本共産党**

北区議会議員

# のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.177 2011.8.25

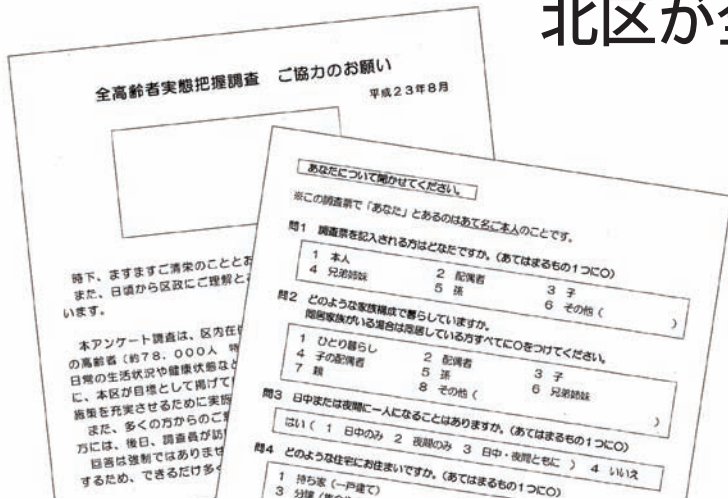
日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510  
お気軽に

# 長生き一番の北区へ

## 北区が全高齢者実態調査を開始



北区の高齢化率（人口に占める65歳以上の割合）は24・6%で、23区トップです。区では「長生きするから北区が一番」をスローガンに高齢者対策をすすめています。抜本的な施策にのりだすために、この8月から区内全高齢者実態把握調査を開始しています。すでに、対象となる65歳以上（特養ホーム入居者を

のぞく）の約7万8000人にアンケート用紙が郵送されており、これまで3割以上の方から回答が寄せられています。

回答期限は8月23日となっていますが、これは速報値を集計するためで、調査は年内いっぱい続けられます。未回答の方には、10月以降、訪問による「督促」がおこなわれます。

集計結果は来年度以降の高齢者施策に反映されますので、用紙が届いている方は早めに回答しましょう。

### 記入相談会へ

### お越し下さい

のの山けん事務所では、下記の日程で「高齢者アンケート記入相談会」を開催します。「項目がたくさんあって大変」「一人では書けない」という方は、ぜひお越し下さい。

## 高齢者アンケート記入相談会

高齢者アンケートの記入をお手伝いします。お気軽にご参加ください。

- とき **8月28日（日）**  
午後1時より3時まで
- ところ **のの山けん事務所（地図参照）**

※自宅に郵送されたアンケート用紙をご持参ください。



# 赤羽公園現地調査

にご参加ください

- とき 9月3日(土) 午前9時
- 集合 赤羽会館第3集会室
- 主催 のの山けん事務所

みんなが憩える公園にするため、現地調査行動を行います。お気軽にご参加下さい。



記者会見する志位和夫委員長。右は笠井亮党原発・エネルギー問題対策委責任者 =11日、国会内

## 放射能汚染対策

### 徹底した調査・除染・健康管理を

### 日本共産党が提言を発表

日本共産党の志位和夫委員長は11日、国会内で記者会見し、「福島原発事故による放射能汚染から、子どもと国民の健康を守る対策を——徹底し

た調査、迅速な除染、万全な健康管理を求めると題する提言を発表しました(囲み参照)。志位氏は、現在の科学・技術では放射性物資を無

毒化することはできないが、汚染された土壌を取り除くなど生活環境からできるだけ切り離すことは可能であり、「いま政治が非常に大きな力を注いで、被ばくを最大限低く抑える仕事に真剣に取り組む必要がある」ととりわけ、放射線感受性の強い子どもの健康を守ることは日本社会の緊急の重大課題だ」と強調。

調査では、住居ごとの汚染マップの作成や、子どもが近づく場所、「ホットスポット」になりやすい場所の集中的調査を提起。最新鋭の検査機器を最大限確保して、食品検査体制を抜本的に強化するよう求めました。

除染では「緊急除染と大規模で長期にわたる除染(恒久的除染)の両面で国が全面的に責任をもつて推進する必要がある」と強調しました。

また科学者や専門家、民間企業など知恵と力を総結集して、全面的な調査と除染を推進する「放射能調査・除染推進センター」(仮称)といった特別な体制を確立すること、現行法では想定されていない大規模で長期にわたる除染を行うための緊急の法整備を行う必要があると強調しました。

## 提言のポイント

- 1 国の責任で放射能汚染の実態を正確かつ全面的に把握する調査を系統的に実施する
- 2 放射能汚染の規模にふさわしい除染を迅速にすすめる
- 3 避難者への支援を抜本的に強化する
- 4 内部被ばくを含めた被ばく線量調査をはじめ、健康管理をすすめる